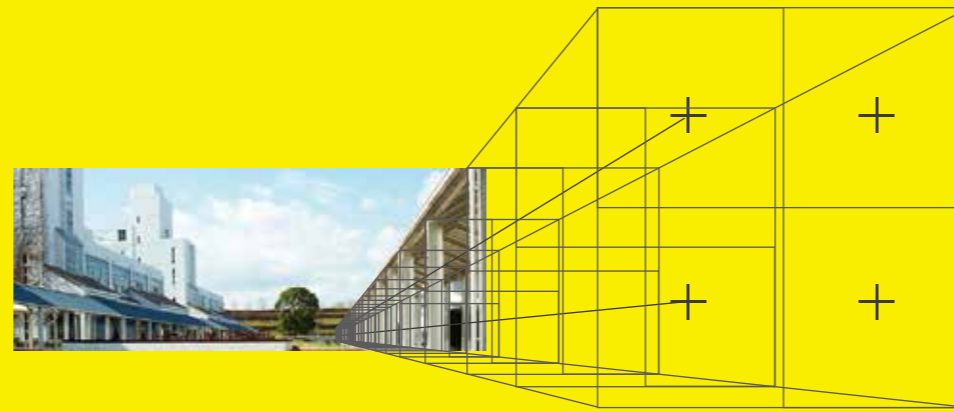


研究員



神戸芸術工科大学

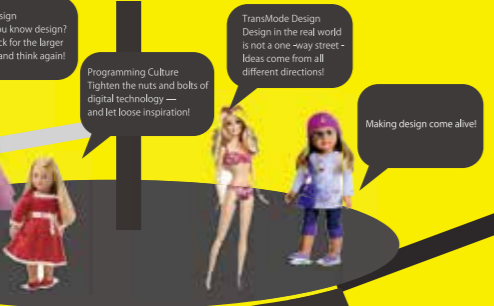
神戸芸術工科大学は 1989 年に開学、1993 年に大学院修士課程を、1995 年に博士後期課程を設置し、2014 年 12 月までに 6500 人を超える学士、430 名の修士、52 名の博士号取得者を輩出してきました。留学生は開学以来、34ヶ国を超える国々からのべ 500 人を受け入れ世界の基準で評価される大学に成長しました。



インタラクションデザイン教育研究所
〒651-2196 神戸市 西区 学園西町 8-1-1
Phone: 078-794-2112
E-Mail: idi@kobe-du.ac.jp
Website: <http://idi.kobe-du.ac.jp/>
Facebook: Interaction Design Institute

CREATIVE ENGINEERING

At Kobe Design University we believe that science & technology and art & culture are historically two faces of the same human powers of deep observation, summative reflection and formative imagination. Creative Engineering is holistic meta-discipline bringing together intuition and analysis, digital and analog technologies, individual expression and community service. We feel it's one of the most profound yet personal ways for education to connect with the world.



いきいきとデザイン

現代を探すデザイン

テクノロジーが創造するデザイン

異なる価値観を知るデザイン

身体から考えるデザイン



環境を見直すデザイン

社会の変革を生むデザイン

コミュニティを触発するデザイン

見たことのない製品をデザイン

既存の境界を超えるデザイン

2015
デザインが面白い！
インタラクションデザインコース開講

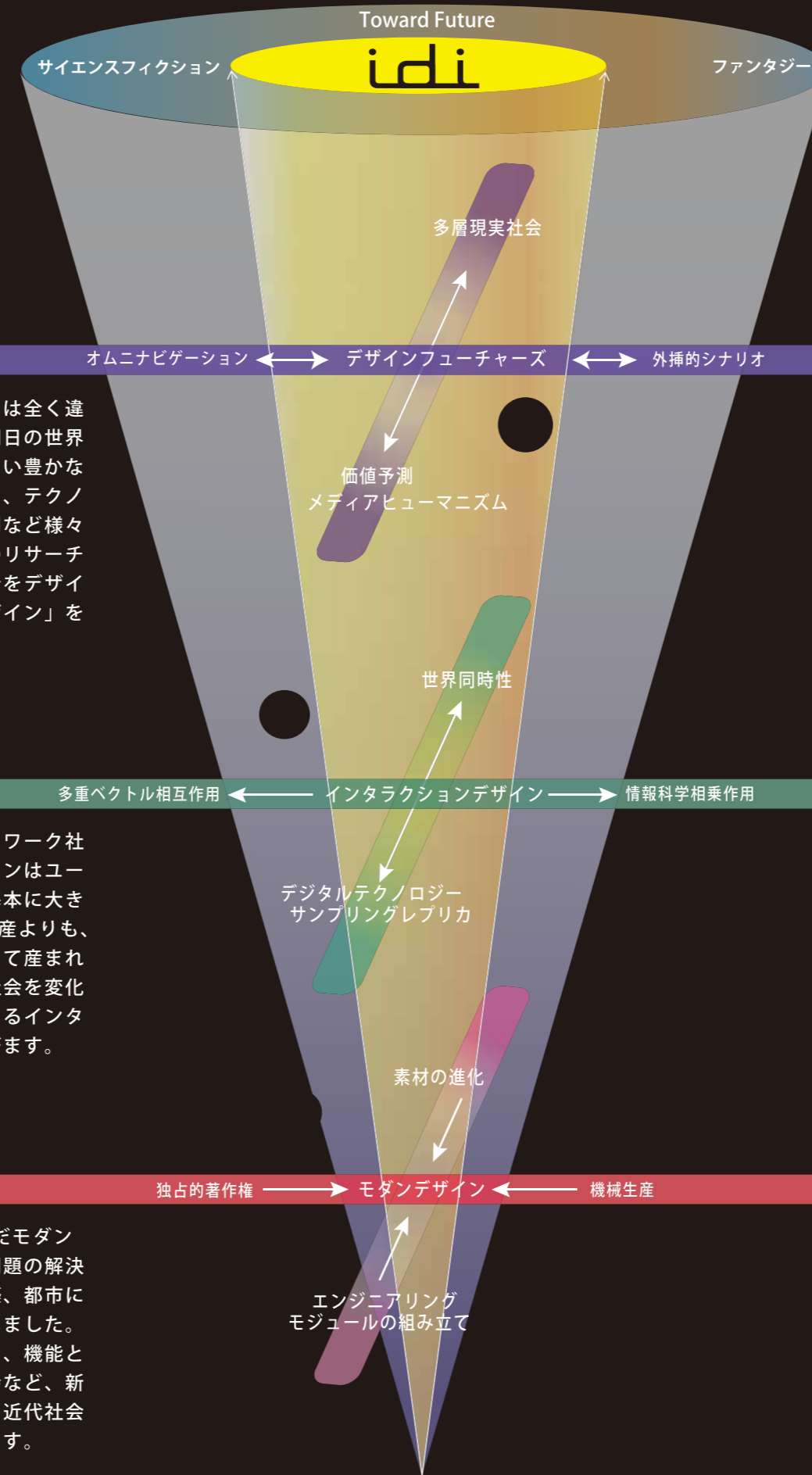
idi
Interaction Design Institute
KOBE DESIGN UNIVERSITY

神戸芸術工科大学
インタラクションデザイン教育研究所

- * * メタデザイン
- * * プログラミングカルチャー
- * * トランスモードデザイン



デザインの3つの地層・IDIデザイン教育メソッド



Level 3 オムニナビゲーション ↔ デザインフューチャーズ ↔ 外挿的シナリオ

未来の社会は、これまでとは全く違うものになるでしょう。明日の世界を、既成概念にとられない豊かなアイデアで想像すると共に、テクノロジーと社会、環境、人間など様々な角度から未来についてのリサーチをもとに、広くは社会までをデザインする「フューチャーデザイン」を学びます。

Level 2 多重ベクトル相互作用 ← インタラクションデザイン → 情報科学相乗作用

情報テクノロジーとネットワーク社会が発達した結果、デザインはユーザーインタラクションを基本に大きく変化しました。ものの生産よりも、新たなテクノロジーによって産まれたシステムや仕組みが、社会を変化させました。その中心となるインタラクションデザインを学びます。

Level 1 独占的著作権 → モダンデザイン ← 機械生産

20世紀の合理主義が生んだモダンデザインは、さまざまな問題の解決をめざして、モノから建築、都市にまで至る近代社会を創造しました。科学と技術をよりどころに、機能と形態、大量生産と消費社会など、新たな近代的概念を実践して近代社会を産んだデザインを学びます。

インタラクションデザインは、私たちの毎日の生活のミクロな領域から、社会全体に広がる生産活動や出来事にまで広がっています。たとえば、ビジネス、サービス、ものづくり等はもちろんのこと、地域コミュニティでの活動からデジタルな情報ネットワーク、さらには文化の創造まで、新しいデザインの役割がひろがっているのです。

本コースでは、私たちの身の回りを観察し、人とモノ、人と環境の関係を分析しながら、可能な未来を想像し、調和した豊かな生活と環境をデザインします。

インタラクションデザイン研究所は、内外の研究・教育機関、企業、研究者

新しいテクノロジーを基盤としたデザインは高次の次元で、科学、テクノロジー、アート、デザインを統合し、社会的通念を再評価するだけではなく、私たちの日常に新たな光を与える社会を形作るための、情報美学的なイノベーションを生みだします。

プログラミングとは「目に見えているその裏側をデザインすること」です。ここではもうひとつの世界の考え方をコーディングし、新たなフォーマットをデザインします。最新のオーディオビジュアル能力の実践的なトレーニングが現代的な表現につながります。

グローバル社会の問題と環境の変化は、その解決のためにさらに総合的な考え方を必要としています。これからの社会で求められる一歩進んだ学際的な視点でデザインをおこない新たなモードへ変換してゆくことを学びます。

